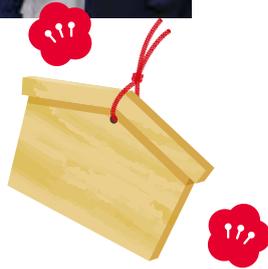


謹賀 年頭のご



新年明けましておめでとうございます。

令和六年の新春を迎え、幌延町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民皆さまには、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げますとともに、町議会に対するご理解とご支援に心より御礼を申し上げます。

昨年行われた統一地方選挙におきましては、町民皆様のご信任をいただき、我々議員一同は、それぞれ当選の栄に浴させていただきました。

町民皆様の負託に応えるため、改めて身の引き締まる思いであり、誠心誠意、粉骨砕身、職責を果たして参る所存でございます。

近年、全国的に議員のなり手不足が深刻化しております。町民の行政及び議会への関心をいかに高めるかが課題となっております。一層、議員活動を活性化していきたいと考えております。

国内では円安の影響により、さまざまな商品で値上げが続いており、家庭生活への影響も大きく、幌延町でも各種の物価高騰対策を講じているところですが、景気の先行きは不透明で、未だ生活への不安は払拭されていません。今後においても国内経済などに注視しながら、町民皆さまと共に知

恵を絞って、この困難な時代を乗り切っていければと思います。

幌延町では地域交通の問題、少子高齢化の問題、一次・二次産業の問題など、多くの課題が山積しております。現在、小中一貫教育に向けた協議を重ねているところでありますが、これらの課題を一つひとつ解決に向けて精進しなくてはなりません。そのためにも議員一丸となって誠心誠意努力してまいりますので、町民皆様のご支援、ご指導をお願いいたします。

最後に、今年の干支は辰（たつ）です。辰は十二支の動物で唯一、伝説上の生物である霊獣の龍で、古くから日本でも水や海の神として祀られ「龍が現れると何かおめでたいことが起きる」と

考えられています。

昨年は新型コロナウイルス感染症も2類から5類に移行し、幌延町においても4年ぶりに名林公園まつりが開催されるなど、少しずつではありませんが、コロナ禍前の経済活動が戻ってきたと感じています。元氣だった頃の日本及び幌延町の賑わいが戻ってくることを願うばかりです。

町民皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

令和六年元旦



幌延町議会議長 西澤 裕之